



1

No.553
2024年1月発行

- トップコラム／青山学院大学 地球社会共生学部 教授
陸上競技部 長距離ブロック監督 原 晋
- 新年ご挨拶
- 長瀬ランダウア誕生から、50年／〔第1回〕線量計のあゆみ
- お願い／着用者の名義変更について
- 商品紹介／ルミネスバッジ整理棚
- ご案内／〈B-Web^{plus}〉サービス

ト
ッ
プ
コ
ラ
ム

265



原 晋

箱根駅伝大作戦

1920年(大正9)2月14日に4校でスタートした東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)は、戦争による中断を挟み、2024年、第100回大会を開催するに至りました。「四大校駅伝競走」の名称でスタートした箱根駅伝の誕生にご尽力された方々、そしてそれ以降、100回に及ぶ箱根駅伝の歴史を作ってくれた関係者の方々、監督・コーチ、そして選手に、心から敬意を表します。

箱根駅伝は、関東学生陸上競技連盟(関東学連)の主催で開催されているため、出場は関東学連の加盟大学に限られてきましたが、第100回の記念大会は、全国の大学に門戸が開かれました。これを機に箱根駅伝の全国化を期待しましたが、残念ながら第100回大会限りとなりました。この歴史あるハイレベルな駅伝大会に、全国の学生長距離ランナーが毎年挑戦できる日が来ることを切に願っています。

この箱根駅伝に出場し優勝を目指すチームを作ることとは簡単ではありません。私は部員と寮で寝食を共にし、生活を見守っていますが、個々の競技レベルの差は寮内に持ち込まないようにしています。レギュラークラスの部員を特別扱いすることなく、部員全員に平等に接しています。また、部員を指導するにあたり自主性を重んじています。食事やコンディションの管理は部員自身に任せて、体重目標も定めていません。これには、もちろん個々の部員が自己管理することで、競技や練習へのプラスの効果も期待できますが、選手選考にも関係します。

4年間、苦楽を共にし、同じ環境で練習し、1つの目標に向かってきた部員たちですが、全員が箱根駅伝の晴れ舞台に立てるわけではありません。部員に選手選考の結果を伝えるとき、私は個々の部員と面談し、「なぜこの選手を選んだのか?」「なぜあの選手がこの区間なのか?」を全ての部

員に納得してもらえるよう説明を尽くします。選考結果を伝えるまで、生活環境や指導、自己管理によるコンディション調整など、チャンスを平等に与えていなければ、いくら説明しようとも選ばなかった部員の納得は得られません。

私の著書の中でも触れていますが、「人は折れたら折れただけ強くなる」と信じています。人は挫折なしで生きていくことは出来ません。失敗し精神的に前向きになれないことはあると思います。悩む水準を上げなければ、すぐに心は折れてしまいます。だからこそ、様々なことにチャレンジし、折れては立ち直ることで、徐々に耐える能力を培うことが出来ると思います。頑張らないで失敗しても、それは必然ですから何も残りません。精一杯やって、それでもだめで、また頑張る。こうすることで心の根は成長し強くなります。トップアスリートに求められることは、頑張ることの出来る能力、そして、恥を掻きたくないというプライドです。身体能力だけで勝てるのは、成長に差のあるジュニア期だけです。熱量の高い選手を作り、集めるほど、個々の選手の集合体であるチームは熱くなり、一体感が生まれます。

練習したからといって、必ずしも勝てるとは限りません。精一杯練習した結果、目標に到達できなくても仕方ありません。後悔をなくし、十分な準備をし、こだわりをもって事にあたっていくよう指導しています。

箱根駅伝に向けて、部員全員が精いっぱい努力し、12月に出来上がったチームのカラーは毎年異なります。その時のチームの状態を分析して、それを私なりに一言で表し、〇〇大作戦として発表しています。

今年、第100回大会と数字上は1つの区切りを迎えましたが、来年の101回以降も箱根駅伝はまた新たな歴史を作っていきます。優勝を目指すチームを率いる重圧もありますが、長い箱根駅伝の歴史の一部に、これまでも、これからも関わっていることに幸せを感じます。

はら すずむ
青山学院大学 地球社会共生学部 教授
陸上競技部 長距離ブロック監督

プロフィール●1967年、広島県三原市出身。世羅高校を経て、中京大学に進学し、全日本インカレ5000mで3位入賞。卒業後、陸上競技部第1期生として中国電力に進むも、故障に悩み、5年目で競技生活から引退。95年、同社でサラリーマンとして再スタート。営業マンとして新商品を全社で最も売り上げ、ビジネスマンとしての能力を開花。2004年、青山学院大学陸上競技部の監督に就任。09年に33年ぶりの箱根駅伝出場を果たす。15年、青学史上初となる箱根駅伝総合優勝に輝く。18年、箱根駅伝4連覇を達成。20年の箱根駅伝では、大会新記録で5度目の総合優勝。22年、20年大会で青学大がマークした大会新記録をさらに更新し、2年ぶり6度目の箱根駅伝総合優勝に再び咲いた。2019年4月からは地球社会共生学部教授として教壇にも立っている。

新年おめでとうございます

2024年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



代表取締役社長
浅川 哲也

久しぶりにコロナ制限のない新年を迎えることができました。この数年は大変困難な時期にも関わらず変わらぬご愛顧をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

2024年は当社設立から50周年を迎える記念すべき年となります。これも偏に皆様の変わらぬご支援の賜物と心より感謝しております。

長瀬産業と米国 Landauer との合併会社としてフィルムバッジで個人被ばく線量測定サービスを開始して半世紀、皆様が安心して放射線を利用できるよう常に測定品質の向上に努めてまいりました。お届けしているバッジも時代と共に様々に姿を変えラインナップも増えてきました。

さて、この先の50年、どんな時代の変化が待っているのでしょうか。エネルギー問題は核融合が解決しているかもしれません。宇宙旅行にも手軽に行ける、誰もが線量計をつけて宇宙へ旅立つ時代が来るかもしれません。医療技術は益々進歩を遂げるでしょうが、検査や治療に放射線は更に活用されていることでしょう。そして線量測定サービスも…ひょっとしたら、皆様のスマホに線量データをリアルタイムにお知らせできるサービスをご提供しているかもしれません。

当社はそんな未来に向けて、これからも技術開発の手を緩めることなく時代の変化を敏感に察知しながら、皆様により安心な測定サービスをお届けできる企業であり続けたいと願っています。

50年の節目に先人のたゆまぬ努力と偉業に感謝しつつ、この先の50年を展望して、これからも皆様により良いサービスを提供し続けるための努力を一年一年積み重ねてまいります。本年も引き続きご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年元旦



長瀬ランダウア誕生から、50年

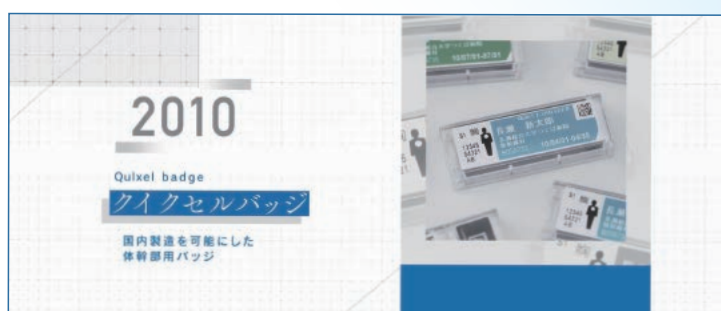
〔第1回〕線量計の歩み

弊社は、2024年2月に50周年を迎えます。
これも皆様のお力添えあってこそのことです。深く御礼申し上げます。
本号から3月号まで「50周年特集」として、
歴代の線量計や過去の出来事などを皆さまと振り返り、
これからの未来に繋げていきたいと思います。
本号では測定サービスのメインである、体幹部用線量計を振り返ります。



長瀬ランダウアの体幹部用線量計の始まりは、1974年にサービスを開始したフィルムバッジです。高感度乳剤と低感度乳剤を両面に各々塗布してあるフィルムを使用し、当時から小型・軽量のケースを採用していました。

2000年に登場したのが、酸化アルミニウムを検出素材にOSL法を用いたルクセルバッジです。新世紀を担う個人線量計として大きな期待を背負って誕生しました。ルクセルバッジからアイコンやラベルデザインが採用されていました。



クイクセルバッジは2010年に登場しました。それまで米国より輸入していたバッジが国内工場で組立て、測定が出来るようになりました。現在の測定サービスのオペレーションの基礎を作ったのは、このバッジです。

OSL線量計が登場してから17年。現在、皆さまに提供しているルミネスバッジは、2017年に新しいJIS規格に適合した線量計としてサービスを開始しました。ラベルデザインを3種類揃え、今までの線量計にはない親しみやすさを持たせたバッジです。



お願い

着用者の名義変更について

(お問い合わせ: お客様サポートセンター)
Tel.029-839-3322 Fax.029-836-8440

「名義変更」とは、お送りしたバッジの名義を、新たな着用者に変更し、継続して使用することです。名義変更により新たな着用者は、従来の着用者とは異なる個人番号で登録され、測定データ等も別々に管理されます。

人事異動等によりバッジの着用者に変更がある場合、「名義変更」の手続きをすることで、追加費用がかからずにご着用することができます。

【名義変更の手続き】

●バッジと同一着用期間の「登録変更依頼書」にてご連絡いただくか、B-Web^{plus}よりご登録をお願いいたします。

【ご着用の注意】

●バッジを複数人で着用することはできません。
●「登録変更依頼書」の〈登録内容変更締切〉に記載されている日時を過ぎてご連絡いただいた場合、翌月も前任者名義でバッジが届きます。ただし測定データは新たな着用者として管理されますので、そのままご着用いただけます。

商品紹介

ルミネスバッジ整理棚

ルミネスバッジの整理・保管・回収に便利な収納用の整理棚です。バッジ数や用途に合わせてお選びください。



ルミネスバッジ整理棚 (32個用)

◆サイズ: 25.0cm(縦)×29.7cm(横)
◆価格: 4,000円
(税込価格 4,400円)

ルミネスバッジ整理棚 (16個用)

◆サイズ: 13.5cm(縦)×29.7cm(横)
◆価格: 3,000円
(税込価格 3,300円)

2段16個用もあります。

ルミネスバッジポケット型整理棚 (12個用)

◆サイズ: 24.5cm(縦)×31.4cm(横)
◆価格: 4,700円
(税込価格 5,170円)



※収納部がポケットになっていますので、リングバッジの収納にも便利です。

お問い合わせは営業部まで
Tel. 029-839-3322 Fax. 029-836-8440

ご案内

B-Web^{plus} サービス

B-Web^{plus} サービスは、バッジの追加・変更等の登録といった従来の機能に加え、電子報告書の作成完了や線量アラート発生の際のメール配信、法定帳票作成支援など新たな機能を搭載。ますます便利になりました。弊社バッジサービスをご利用のお客様は無料でご使用いただけますので、是非お申し込みください。

主な機能・サービス

★登録機能: 着用者情報の管理がより便利に! 個人ごとの登録変更に加え、複数名の一括登録変更も可能です。
★帳票関連機能: 着用者ごとの年度被ばく履歴の集計、印刷が可能。また、外部被ばく線量測定算定報告書のPDF版をいつでもダウンロードできます。
★法定帳票作成支援機能: 電離放射線健康診断関連のデータ集計、帳票作成の支援機能も充実。
★線量アラート通知機能: 線量超過対象者が出た場合、いち早くメールでお知らせ。Web上ですぐ確認できます。
★教育訓練管理機能: 講習会情報を簡単登録。受講証明書もスムーズに発行できます。

対応OS及びブラウザ

Windows 10/Microsoft Edge

注) Microsoft社は既にWindows7の製品サポートを終了しております。これに伴い、弊社でもWindows7でのサポートを終了しました。

お問い合わせは Tel. 029-839-3322

編集後記

明けましておめでとうございます。箱根駅伝は私が年始めて一番興味のある番組です。今年は100回記念大会ということで、関東だけでなく、全国の大学に出場権が与えられたことで、楽しみが倍増しました。ご執筆いただきました原監督の青山学院を中心とする有力大学の白熱の展開を期待しております。

当社も今年は50周年ということで、一つの節目としまして、「NLだより」を更に良い情報ツールとして皆様により一層ご活用いただけるよう、努めて参ります。1月号恒例の「NLだより」の抽選会は、当社の創立50年が2月であることから、1月ではなく2月に行い、賞品も例年より豪華なものを取り揃えました。詳しくは2月号をご覧ください。是非アンケートにご参加ください。本年も宜しくお願い申し上げます。(編集長 八木)

長瀬ランダウア(株)ホームページ・Eメール

<https://www.nagase-landauer.co.jp>
E-mail: mail@nagase-landauer.co.jp

■弊社へのお問い合わせ、ご連絡は

本社 Tel.029-839-3322 Fax.029-836-8440
大阪 Tel.06-6535-2675 Fax.06-6541-0931

NLだより No.553
2024年(1月号)

毎月1日発行 発行部数: 42,200部

発行 長瀬ランダウア株式会社
〒300-2686
茨城県つくば市諏訪C22街区1
浅川 哲也